

# フィンランド留学オンラインセミナー

2021年4月28日(水) 17時~18時30分

主催：フィンランドセンター

## 【本日の流れ】

17:00 開会

17:05-17:30 フィンランド留学概要説明 テーマ「留学に必要な語学力」

フィンランドセンター 原あかり

17:30-18:00 フィンランド留学体験談

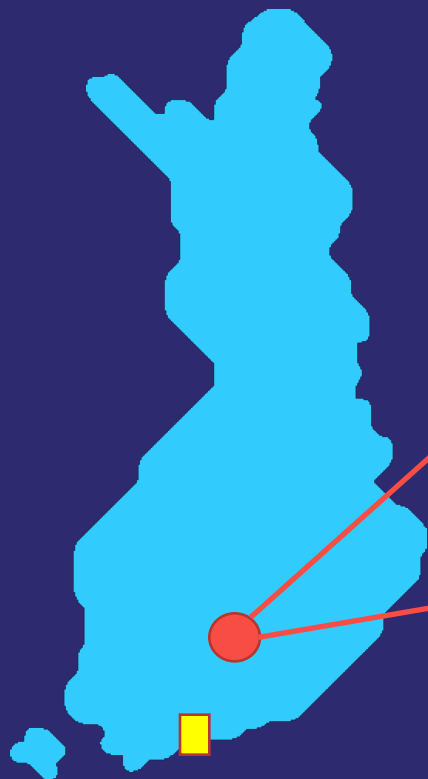
北海道大学 文学研究科 博士課程 田中佑実  
ユヴァスキュラ大学 学部留学(2014年9月-2015年7月)  
ヘルシンキ大学 大学院留学(2019年9月-2020年3月)

18:00-18:30 フィンランド大学紹介「ユヴァスキュラ応用科学大学」

(JAMK; Jyväskylä University of Applied Sciences)

18:30 閉会

(Image: フィンランドセンター)



# 1. フィンランドセンターとは？

フィンランドセンターは、1998年に創設され、フィンランド大使館敷地内にあるフィンランドの政府系文化機関。

フィンランドと日本のScience（学術）、Culture（文化）、Higher Education（高等教育）の3領域において両国間の対話を築き、相互協力を推進することを目的として活動。

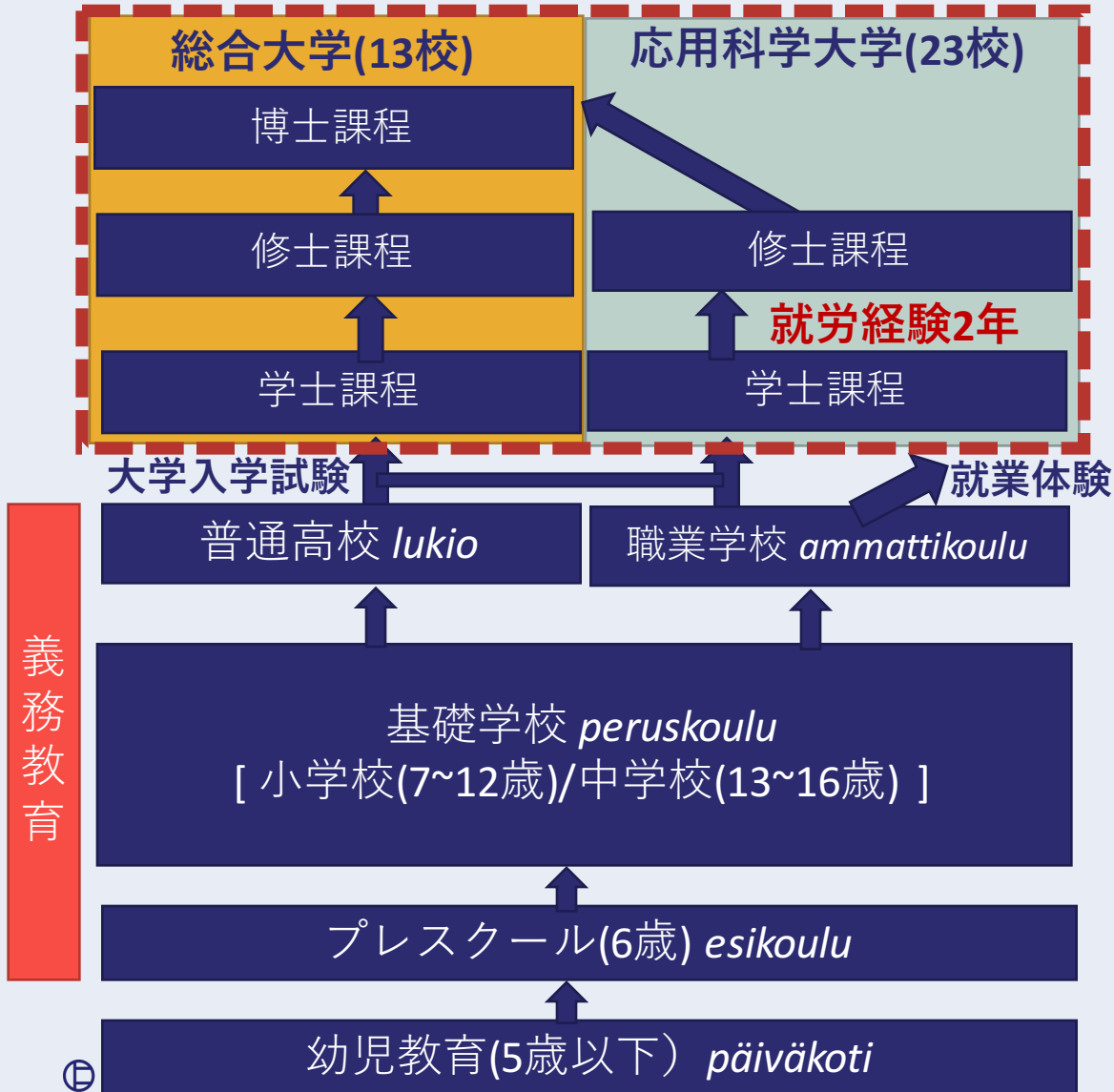


主な事業例：各種学術セミナーや文化行事、留学フェア他への参加など



Photo: フィンランドセンター

# フィンランドの教育制度



フィンランドの高等教育機関には2種類：①総合大学 (yliopisto)と②応用科学大学 (ammattikorkeakoulu) で合計36校。

- ・総合大学：大学規模大きく、基礎研究に注力
- ・応用科学大学：大学規模小さく、実践に注力  
いずれも文系・理系学科がある。

(参考) 卒業年数 (ボローニャプロセスを採用)

学士課程: 3年～、修士課程: 2年～

未成年 (18歳以下) の単身留学は基本的にNG。  
親の転勤・留学などであれば子の帯同も可能。

高校生での単身留学の場合は、国際的に認められた組織 (ライオンズクラブ、YFU、AFS、ロータリークラブなど) での学生交換留学派遣制度を利用すれば可能 (1年程度)。

# フィンランドの教育

The Legatum Prosperity Index 2018



Photo: Finland Toolbox

## どんな家庭の経済状況でも平等

- ・授業料が無料（プレスクール～大学院）
- ・世界初（1948年開始）無料の学校給食（プレスクール～高校）

## 教育の質が平等

- ・高い質の教師  
←全幅の信頼を置く親
- ・地域・学校間格差の減少（「偏差値」のない世界）



Photo: FINLAND TOOLBOX

大前提：  
フィンランドの教育は、平等である。

## 学びへのアクセスが平等

- ・学習達成度UP
- ・主体性のある個の育成
- ・できないところのサポート
- ・Well-being（身体的・精神的・社会的に良好な状態）の向上
- ・公共図書館の役割

## 年齢に関わらず 誰でも平等

- ・「学ぶことを学ぶ」  
“Learning to Learn”  
国民（生涯教育）
- ・Learning Societyとしての  
フィンランド



Photo: Suomi Finland



Photo: Suomi Finland

# フィンランド長期・短期留学の種類

学士号・修士号 (総合大学・応用科学大学)		博士号 (総合大学)	その他:短期留学 (ワーホリは未締結)
半年～1年	1年以上の長期	短期～長期	最大90日間
<p>①交換留学 ：在籍する大学がフィンランドの大学と提携している場合、学内選考等を経て決定。</p> <p>②Visiting Student/ Free Mover ：在籍する大学に協定校がなくても単独で出願可能。留学先大学では単位互換も可能。Free Mover枠ではインターンや論文執筆時期の滞在もあり。</p> <p>(※全ての大学・専攻が留学生枠を設けている訳ではないので要注意)</p>	<p>正規留学 (学位取得留学)</p>	<p>受入先による。 (課程に入ることも、論文執筆期間だけの滞在も可能。)</p>	<p>・フィンランドの大学が開催するサマースクール (2～3週間)</p> <p>・国民成人学校 (<i>kansanopisto</i>)</p> <p>夏季大学 (<i>kesäyliopisto</i>)</p> <p>公開大学 (<i>avoin yliopisto</i> / <i>avoin ammattikorkeakoulu</i>)</p> <p>労働者教育センター (<i>kansalaisopisto</i> / <i>työväenopisto</i>)</p> <p>など生涯教育センターでの言語、IT、手芸等講座受講</p> <p>・フィンランドセンター主催カルチャー留学 (春・秋各1週間)</p>



Photo:Suomi Finland

# フィンランドの大学留学までの基本ステップ

秋学期から留学の場合	N-1年12月～N年1月	N年6月	N年8月
春学期から留学の場合	N-1年9月	N-1年11月	N年1月



# フィンランド留学に必要な語学力 (英語履修の場合)

- 大学への出願の際に英語力を示すスコアの提示が求められる。  
(特に、総合大学の場合)
- ただし、英語のネイティブスピーカーまたは、英語でEU/EEA、オーストラリア、カナダ、NZ、アメリカの大学・高校を修了した場合はスコア提示の必要なし。
- 一般的にフィンランド留学に必要な英語  
講義を聴き（聴く）、関連する内容を調べ（読む）、  
アウトプット（書く・話す）ができるか？

IELTS (Academic): overall 6.0-6.5,  
TOEFL iBT 70-92



(写真：Study in Finland)

# (参考) フィンランド留学に必要な英語力

大学名	出願時に求められるIELTSスコア	出願時に求められるTOEFLスコア
Aalto University	Overall 6.5 (Writing min.5.5)	iBT 92 (Writing min.22)
Helsinki University	Overall 6.5 (Writing min.6.0)	iBT 92 (Writing min.22)
Turku University	Overall 6.5 (Writing min. 6.0)	iBT 90 (Writing min 20)
Oulu University	Overall 6.5 (各セクションmin 5.5)	iBT 92 (Writing min.20)
LUT University	Overall 6.0	iBT 80
Jyväskylä University of Applied Sciences	事前に提出する必要はないが、入学試験で英語力を審査される。	
Laurea University of Applied Sciences	Overall 6.0	iBT 70



# フィンランド留学に必要な語学力 (フィンランド語履修の場合)



(写真：フィンランドセンター)

- フィンランド語能力試験 (YKI; Yleinen Kielitutkinto) :  
初級 (level 1-2)、中級 (level 3-4)、  
上級 (level 5-6) のうち、大学留学にはlevel 4が必要。
- なお、日常生活でフィンランド語を知っていた方が便利だが、必ずしも必須ではない (英語が広く使えるため)。
- ただし、ごく稀に大学のコースによって英語で履修する場合でもフィンランド語能力が必要となる場合がある。  
(例：Laurea University of Applied Sciencesの看護、社会サービス学科は、欧州言語共通参照枠(CECR)でB1以上 (中級) 程度の能力が必要。

(出典) ● [https://www.laurea.fi/en/degree\\_programmes/how-to-apply-to-full-degree-programmes/selection-criteria/](https://www.laurea.fi/en/degree_programmes/how-to-apply-to-full-degree-programmes/selection-criteria/)

● <https://www.helsinki.fi/fi/hakeminen-ja-opetus/hae-kandi-ja-maisteriohjelmien/kielitaidon-osoittaminen/suomen-kielentaidon-osoittaminen-kansainvalisessa-maisterihaussa>

● <https://www.oph.fi/sites/default/files/documents/yleisten-kielitutkintojen-perusteet-2011.pdf>

# フィンランド留学に必要な語学力 (スウェーデン語履修の場合)



(Photo: Wikipedia)

- スウェーデン語で高校・大学卒業の場合や各種試験（YKI、VKT、TISUSなど）で所定のスコアを取得すればスウェーデン語での履修が可能となる。
- 生活の中のスウェーデン語（人口の約5.5%が母国語とする）：特に南西部沿岸・オーランド諸島で広く使われ、それ以外の地域でも標識が2ヶ国語表記となっていることが多い。

☆大学の授業料：公用語（フィンランド語・スウェーデン語）で履修する場合には、外国人であっても学費は無料。英語で履修する場合には、EU/EEA圏外の留学生は授業料がかかる。(およそ4,000-18,000ユーロ/年間)

# 参考：新型コロナウイルスによる大学生活への影響

- 現時点でフィンランドへの入国は可能（ただし陰性証明など条件あり）。

<https://thl.fi/en/web/infectious-diseases-and-vaccinations/what-s-new/coronavirus-covid-19-latest-updates/travel-and-the-coronavirus-pandemic>

- 大学・コースにより対応が異なるので、詳細は留学先大学のウェブサイト等をご確認ください。

## Coronavirus and student exchange to Finland, academic year 2020 - 2021

Updated on 11th August / new government decisions regarding border

Starting from 19 March 2020, Finland suspended the reception of normal visa and residence permit applications in Finland's missions but activities relating to residence permit applications will be gradually resumed in the missions on 16 June 2020.

### Studying and teaching

Remote teaching and studying will continue mainly remotely until the end of the first period of the autumn semester, 25 October 2020. Laboratory and small group teaching as well as field courses can be organised as contact teaching from 1 June onwards if it is not possible to teach at distance. Hygiene and safety measures must be followed in the facilities used for contact teaching.

Starting from 1 August 2020, the maximum number of people in offices and smaller facilities is 20, and the maximum number of people in larger facilities, such as lecture halls and lobbies, is 50. Safety measures have to be observed. The maximum number of participants in one space during the first period of autumn semester 2020 is 50 people if the space so allows.

### Exchanges at the University of Helsinki during the Academic Year 2020-2021

- We welcome exchange students to the University of Helsinki for the next academic year 2020-2021. Subject to government restrictions, our campus will be open.
- Acceptance letters have been already sent to all applicants.
- The planning of teaching for the autumn is currently based on the assumption that no teaching-related mass events will be organised, social distancing rules will be observed and people are advised to avoid contact. Most of the teaching and supervision is organized online. Contact teaching can be organised for groups of no more than 50 individuals, taking safety regulations into consideration. Whenever possible, independent studying is offered as an option to people in at-risk groups. The number of users in independent learning facilities will be restricted.
- Please note that exchange students are required to be here in Helsinki even if they attend only

#### Master's degrees

▲出典 University of Helsinki ▼出典 Tampere University

- **Educational Leadership** : First intensive week will be fully online. Students must be present on campus for the second intensive week in January 2021 to continue studies.
- **International Business Management** : Contact dates for autumn 2020 are online with the students still abroad. Students must be present on campus from January 2021 onwards to continue studies.
- **Risk Management and Circular Economy** : First intensive week can be fully online. Students must be present on campus for the second intensive week in January 2021 to continue studies.
- **Screenwriting** : Start online with the students still abroad with a 15 credit course load for autumn 2020.

# フィンランド留学お役立ちリンク

- ・ 在留許可申請について（フィンランド大使館ウェブサイト）

<https://finlandabroad.fi/web/jpn/ja-residence-permits-to-finland>

- ・ StudyinFinland: 大学リスト、出願、留學生活など全般

<https://www.studyinfinland.fi>

- ・ StuyInfo: 出願（併願）手続き、大学情報等が概要全般

<https://studyinfo.fi/wp2/en/>

- ・ 教育文化省: 教育制度、政府奨学金（博士号）、統計等

<https://www.oph.fi/en>

- ・ 日本文部科学省: 奨学金、留學制度等

<https://www.jasso.go.jp>

- ・ 日本学生支援機構(JASSO)フィンランド留學ページ

[https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea\\_info/region/europe/finland/](https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/region/europe/finland/)

- ・ トビタテ！留學JAPANフィンランド留學ガイド

<https://tobitate.mext.go.jp/countryguide/finland/>

- ・ 現地でのインターンシップ検索サイト

④ [https://www.aarresaari.net/index.php?32&uniid=7&lang\\_id=1](https://www.aarresaari.net/index.php?32&uniid=7&lang_id=1)  
Finnish Institute in Japan  
フィンランドセンター

フィンランドの各大学が独自の奨学金制度を設けていることが多いので、各大学ウェブサイト調べてみてね！



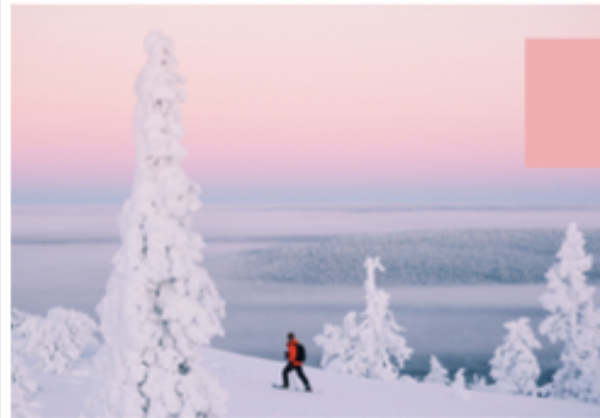
# フィンランド留学オンラインセミナーシリーズ (2021上半期)



第3回：5月26日（水）  
17時～18時30分

- テーマ「大学出願方法」  
フィンランドセンター原あかり
- 留学体験談  
(一橋大学卒/アアルト大学  
ビジネス学部留学 塚原章裕)
- サヴォニア応用科学大学による  
大学紹介

ご予約はこちらから▼



第4回：6月23日（水）  
17時～18時30分

- テーマ「留学後のキャリアを見据えた留学中の過ごし方」  
CareerForumNet (CFN)/  
DISCO Inc 吉田麻衣子
- 留学体験談  
(神戸大学工学部卒/タンペレ工科大学  
留学 カーッコマキ優)
- タンペレ大学による大学紹介

※内容は一部変更となる場合がございますのでご了承ください。

# KIITOS PALJON!

最新情報はフィンランドセンターSNSにて！



留学経験について語っています



@finstitutejapan



@finstitutejapan



@finstitutejp

留学に関するお問合せ・個別相談： [science@finstitute.jp](mailto:science@finstitute.jp)

過去の留学セミナーのアーカイブや留学情報等：  
<http://www.finstitute.jp/ja/プロジェクト/高等教育/>





フィンランドセンター

フィンランド留学  
オンライン説明会2021  
留学体験談

2021年4月28日(水)

田中佑実

# 本日のお話

1. 留学経歴
2. なぜ留学？
  - 2-1.なぜフィンランド？
  - 2-2.大学選び
3. 留学準備
4. 留学生活 授業(学部生 院生)
  - 4-1.衣
  - 4-2.食
  - 4-3.住
  - 4-4.住む環境(ユヴァスキュラ ヘルシンキ)
  - 4-5.ユヴァスキュラでの学外活動
  - 4-6.ヘルシンキでの学外活動
- 5.留学中に起こりうる問題
- 6.フィンランドで良かったと感じていること
7. 留学から学んだこと





# 1. 留学経歴

- 滞在期間：2014年9月～2015年7月
  - 1年間の学部生交換留学
  - 留学先：ユヴァスキュラ大学 人文学部
- 
- 滞在期間：2019年9月～2020年3月(本来なら2020年7月まで)
  - 1年間の博士課程交換留学生(留学先大学での扱いは研究者)
  - 留学先：ヘルシンキ大学 民俗学研究室



## 2.なぜ留学？

- 小学校、中学校、高校で海外研修。  
(オーストラリアやニュージーランド)
- 英語で話すことが好き。
- 大学も留学前提で入る。
- TOEFLやIELTSの存在をようやく意識して4年次での留学を目指す。
- このとき留学先として念頭にあったのはオーストラリアかニュージーランド。

## 2-1.なぜフィンランド？

- 所属大学がユヴァスキュラ大学と新しく交換留学協定を結んだ。
- フィンランドとの繋がりは皆無。
- 漠然としたイメージ(地理的位置、サンタさん、教育、英語が上手、ムーミン、マリメッコ…)
- 正直何も知らない！



## 2-2.大学選び

- 大学院留学の1年前にフィンランドへ行って教授に相談。
- 大学間の交換留学制度を使わずにトゥルク大学へ研究生としての1年滞在を検討していた。
- トゥルク大学の国際課に相談したところ、サポート面で交換留学制度を勧められる。
- 交換留学制度を使う方向でもう一度大学選び。
- 南西部のトゥルク大学、首都のヘルシンキ大学、研究フィールドに近い東部の東フィンランド大学の3択。
- 移動のしやすさ、情報力、指導教員を考慮してヘルシンキへ！

# 3.留学準備

- 語学力(英語) それぞれの大学で受け入れの語学基準(TOEFLやIELTS)が違うのでHPで確認。
- フィンランド語 フィンランド語専攻・フィンランド関連の研究分野でな  
い限り必要ない。特にヘルシンキは国際化。でもフィンランド語を少しで  
も話せたら、喜ばれる。
- 在留許可証取得のための書類提出と大使館訪問はできるだけ早めに！ちょ  
うど留学のために許可証を求める人が多い時期に、フィンランドでは長期  
夏休みが始まる。休みの期間、一切メッセージ等は来ない。
- 疑問点があれば躊躇わずに、メール・電話で確認する。

# 4. 留学生生活 授業

## 《学部生での留学》

- 基本的に毎日授業を受けていた。1日1,2コマ。
- 留学生向けの英語で開講されるものをとる。
- コミュニケーション論だけでなく、フィンランドの歴史、教育、ジェンダー、文化、言語幅広く。
- 課題は多い。英語の論文を読んできて、授業で複数人のグループになり感想や意見を言う。
- 単位評価はレポートが多いが、筆記試験を課す授業もある。



## 《大学院生での留学》

- 一応必要条件の単位数はある。
- 基本的には個人で研究。
- 研究がある程度まとまれば、その都度指導教員に研究報告書を提出。
- 授業は指導教員に進められたものや自分の興味があるものをとった。(学部生向けのフィンランド民俗学の授業やフィンランドの歴史、フィンランド語の授業)
- 2週に1回くらいのペースでゼミ。指導教員によって異なる。



# 4-1.衣

- 春5月～6月 夏7月～8月  
秋9月～11月 冬12月～4月
- 恐ろしいのは寒さではなく、秋の暗さ！
- ジャケットや靴はフィンランドで調達。
- 部屋の中はどこでも暖かい。
- 夏は最近30度近くまで暑くなることも。





# 4-2.食

- 学食Unicafeは、大学内に数カ所ある。ネットでそれぞれの本日のメニューをチェックして美味しそうなところへ。(地域や場所によって値段に違いあり)
- 学部生・修士院生：ヴィーガン用ランチ2.60€ 普通のランチ2.70€
- 博士院生・研究生：ヴィーガン用ランチ4.95€ 普通のランチ5.05€
- 学生カード忘れない！
- レストランは高いのでほとんどいかない。でも値段の分だけ量はちゃんとくる。
- スーパー EU圏内だからか果物はすこぶる安い。ライ麦パンの他にもふわふわのパンもある。米もある！クリスマスのお粥用に使われるプーロリーシ(Puuroriisi)、炊飯器がなくても鍋で。魚は種類が少ないうえに高い。肉はそれなりだけど豚のコマ切れはない。
- アジアンショップ



# フィンランドならではの食べ物もぜひトライ



# 4-3.住

- 住まいの申請はユヴァスキュラもヘルシンキも大学の申請書提出と同じタイミング。
- このときシェアでいいか、完全個室がいいか希望が出る。その他、静かなところがいいとか、安いところがいいとか、欧米人/アジア人/日本人と一緒にいいとか要望を書いておくと一応考慮される。
- 大学寮管理会社の基本スタイルはシェアハウスでアジア人は一緒にすることが多い。
- 部屋：シェアハウス(3人~5人につきそれぞれの机・ベッドつき個室、共有スペース、シャワー、トイレ)
- 建物の住民全員で共有：洗濯機・乾燥機、サウナ、ゴミ捨て場。
- 家賃：ユヴァスキュラ350€/月    ヘルシンキ423€/月



## 4-4.住む環境

### 《ユヴァスキュラ》

- ヘルシンキから列車で3時間半
- 田舎過ぎず都会過ぎない
- 森と湖の近く
- イベントは少ないので欠かせない
- 交通：自転車かバス(1時間に2,3本とか)冬は徒歩かバス

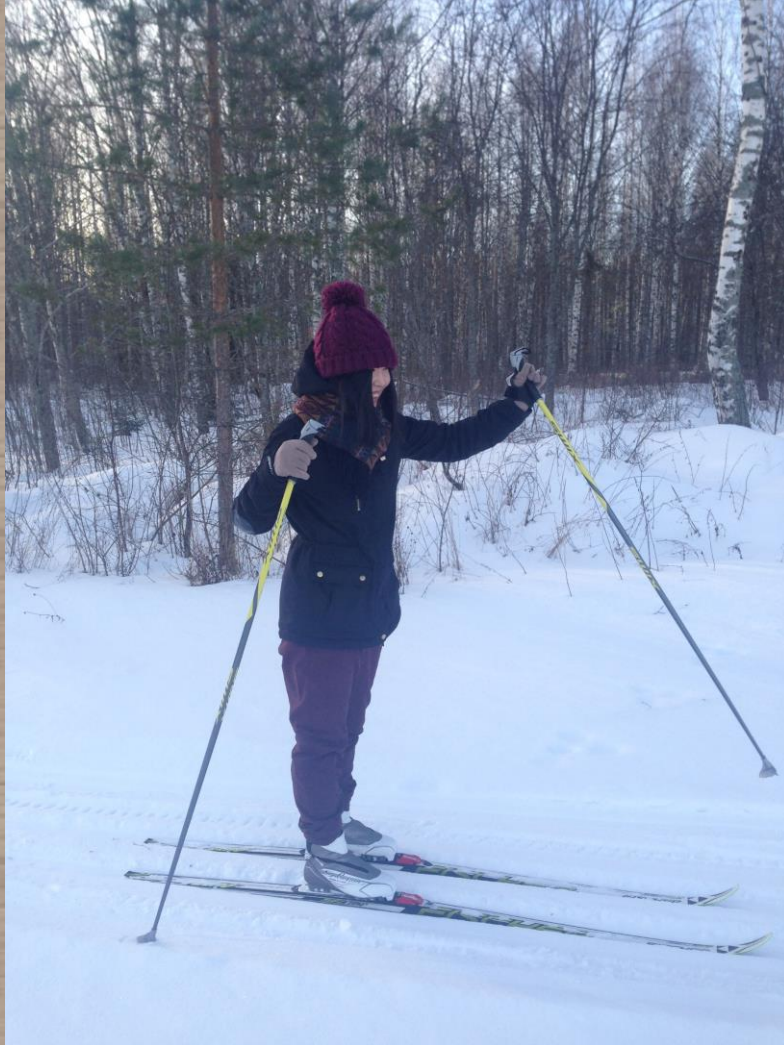
### 《ヘルシンキ》

- フィンランドだと超都会
- ヘルシンキ空港からは列車かバスで50分くらい
- 公園が多く海が近い 地下鉄やバスを使えば森に行ける
- 交通：すごく便利！  
列車、トラム、地下鉄、バス
- 美術館・博物館・文化施設・イベント豊富
- 大きなデモ

学部生・修士学生は大学から交通機関の割引証明書をもらって安くで定期が買える。  
博士学生・研究者は同額の定期は買えず、30日で50€ほどの期間限定定期を買う。

# 4-5. ユヴァスキュラでの学外生活

- Friendship Family Program



- フィンランドの小学校見学/日本文化レクチャー



- 週1で日本に興味がある学生と日本人が語らう会に行っていた



- ここぞとばかりにフィンランド内・ヨーロッパを旅してまわった



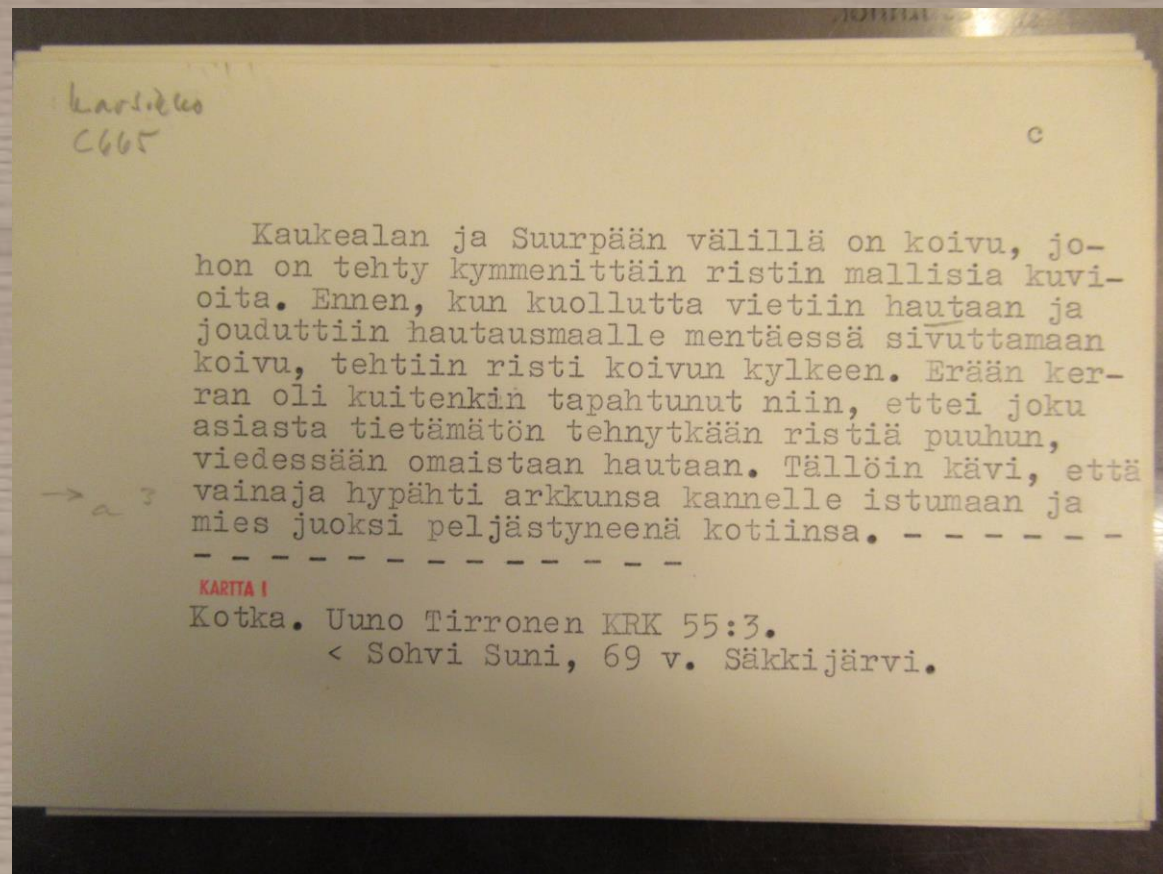


# 4-6. ヘルシンキでの学外生活

- こちらはもっぱら単独行動 研究活動/フィールドワーク



- 図書館やフィンランド文学協会の資料庫で資料集め



- 研究関連で地域団体の活動に参加



- 美術館や博物館に行ったり



# 5.留学中に起こりうる問題

- 病気・歯…普通に病院へ行くと高い。電話等で予約をして、学生のためのメディカルセンターへ。研究生や正規の交換留学でない人の場合は不明。
- スリ…ヘルシンキ中央駅や市場、空港ではスリがあるので注意。
- 強制帰国…まずは落ち着いて。日本の政府・日本の所属大学の情報を得る。二次的情報ではなく、政府のHPや大学からのメールに記載されていることに注目。日常的に大使館からの情報も入るようしておく。政府や大使館の記載情報でも不明瞭な部分があるので、わからないことがあったら電話で直接聞く。

## 6. フィンランドで良かったと感じていること

- 英語が母国語ではない。
- 話を最後までしっかり聞いてくれる。
- 自然の中に気軽に入っていける。
- 大学での学びに年齢制限が全くない。
- 差別が少ない。



# 7.留学での学び

- 挑戦してみる事が大切。
- 留学は今までと違う空間に身を置くこと。身体全体で色々なことを学んで、知ること。
- その土地に住む人々の思考や生活に近づいてみる。
- 違いを発見して、当たり前が当たり前ではないことに気づく。



Kiitos!





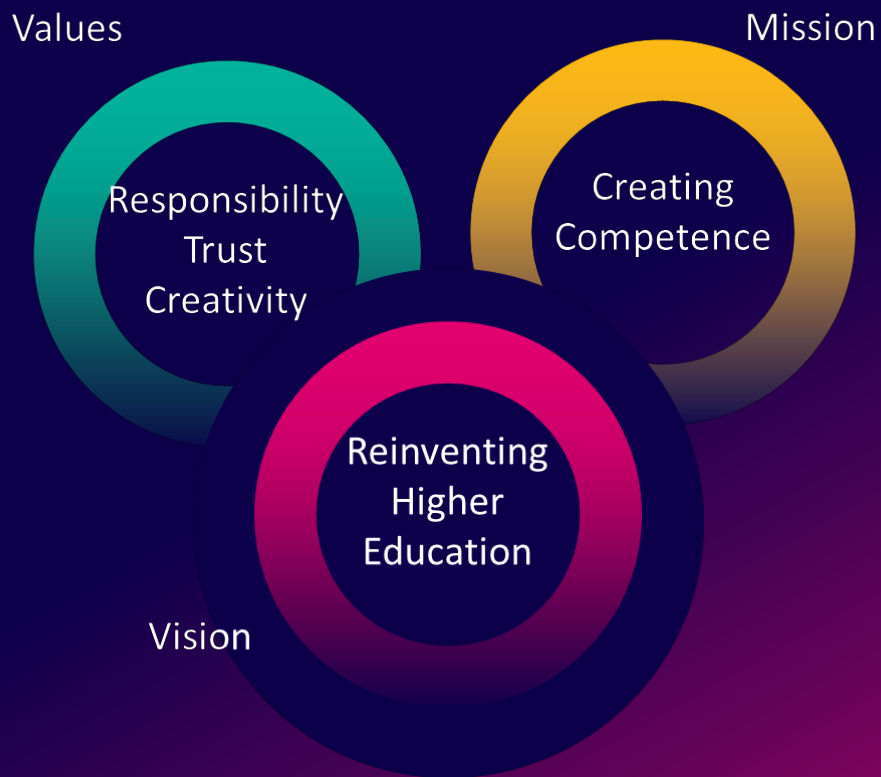
# Fuel for Creativity

A Creative Pioneer  
Reinventing Higher Education

jamk

Jyväskylän ammattikorkeakoulu  
University of Applied Sciences

# Jyväskylä University of Applied Sciences



- ❑ JAMK University of Applied Sciences is one of the most attractive universities of applied sciences in Finland.
- ❑ We operate according to the highest Finnish educational standards. We are fully licensed and our programmes are accredited by Finland's Ministry of Education and Culture.
- ❑ Our lecturers are experts in their fields with extensive theoretical background and work experience in a wide variety of industries.
- ❑ We have both bachelor's and master's degree programmes. We offer students the latest skills, knowledge and competence needed for success in professional life, as well as an atmosphere that promotes learning, work and entrepreneurship.

# Why Finland?



**The most stable  
country in the  
world**

The Fund for Peace, Fragile  
States Index



**Quality of higher  
education is the  
third best in the  
world.**

World Economic Forum,  
The Global Competitiveness  
Report



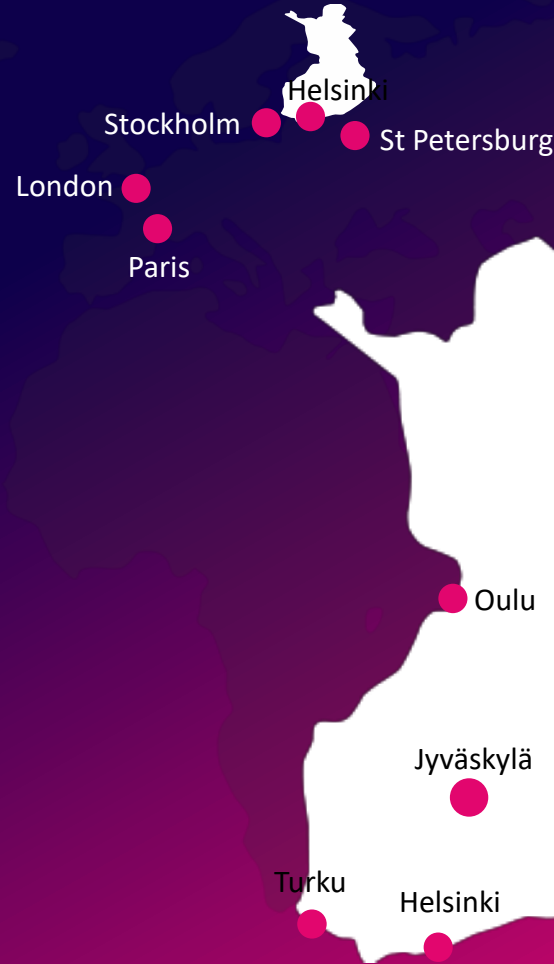
**The most supportive  
nation for global  
innovation**

ITIF, Information Technology and  
Innovation Foundation

# Jyväskylä, in the Middle of Finland

## Distances

Helsinki	3 hrs.
	1 hr.
Stockholm	2 hrs.
St Petersburg	4 hrs.
	2 hrs.
Paris	4 hrs
London	4 hrs



# International JAMK

**500**

Partners in 65  
Countries

**€ 2,1 m**

Turnover in  
Education Export  
2019

## Yearly

Students from  
**80**

Countries

**450**

Exchange  
Students

**600**

International  
Degree Students



jamk

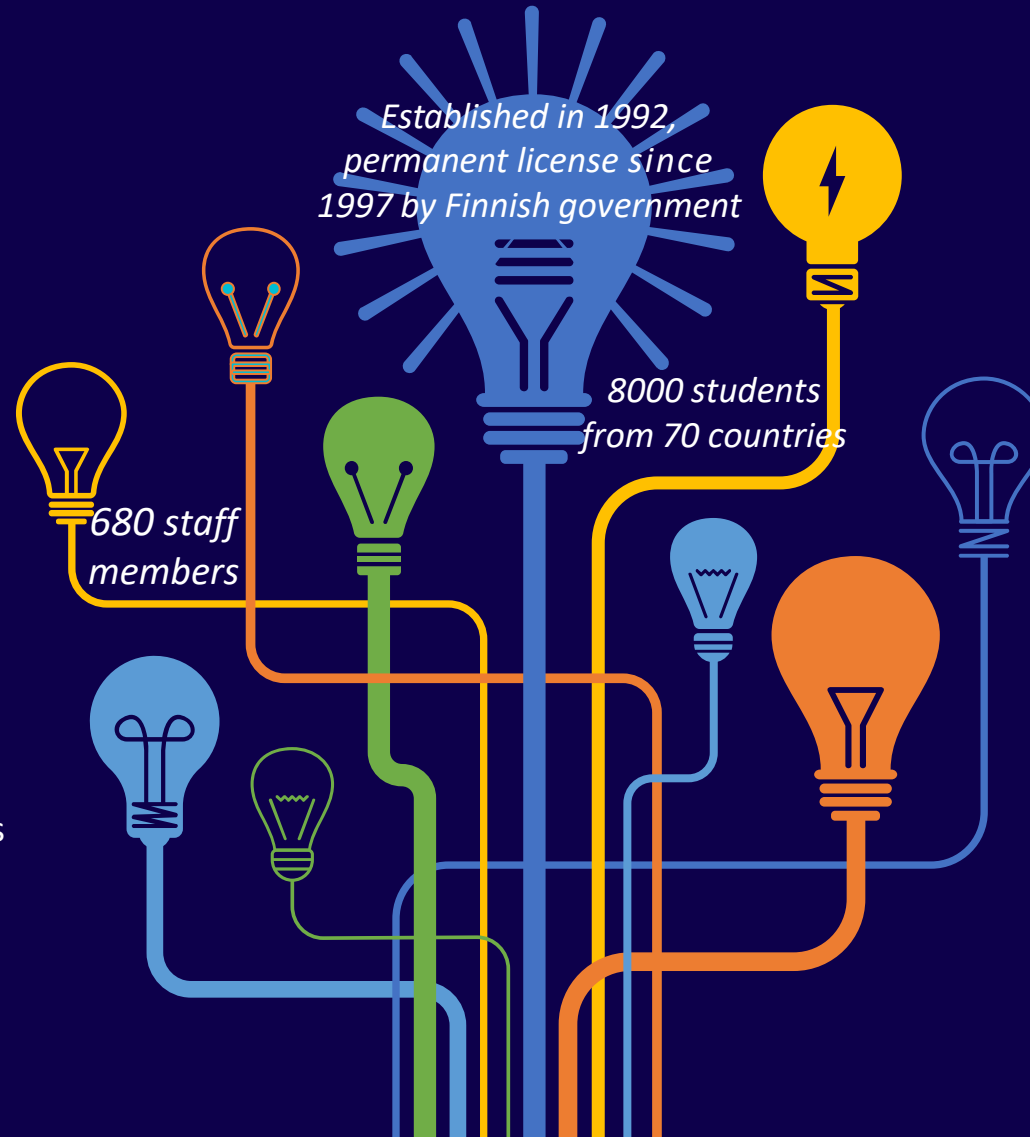
# JAMK UNIVERSITY OF APPLIED SCIENCES, FINLAND

## 3 main tasks :

- ✓ Education
- ✓ Applied research, development and innovation
- ✓ Regional development

## 4 education units

- ✓ School of Business
- ✓ School of Health and Social Studies
- ✓ School of Technology
- ✓ Teacher Education College



## 8 study fields

- ✓ Business
- ✓ Culture
- ✓ ICT
- ✓ Natural Resources and Environment
- ✓ Social Services and Health
- ✓ Technology
- ✓ Tourism and Catering Services
- ✓ Teacher Qualification Education

## Degree programmes

- ✓ Master's level: 13 + 7 (English-taught)
- ✓ Bachelor's level: 20 + 7 (English-taught)

# Degree Programs under four schools

## School of Business

### Bachelor's Degree Programmes

Business Information Management

Business Information Technology

Business Management

International Business

Service Business

Team Academy

Tourism Management (SEP)

### Master's Degree Programmes

Business and Financial Management

Business Network Management  
(multidisciplinary)

International Business Management

Sport Business Management

Tourism and Hospitality Management

## School of Health and Social Studies

### Bachelor's Degree Programmes

Midwifery

Music Pedagogy

Nursing

Nursing

Occupational Therapy

Physiotherapy

Rehabilitation Counselling

Social Services

### Master's Degree Programmes

Advanced Nursing Practice

Business Network Management  
(multidisciplinary)

Health Care and Social Services Management

Health Promotion

Music Pedagogy

Multidisciplinary Rehabilitation

Sport and Exercise Physiotherapy

## School of Technology

### Bachelor's Degree Programmes

Agricultural and Rural Industries

Construction and Civil Engineering

Automation and Robotics Engineering

Energy and Environmental Technology

Information and Communications Technology

Logistics

Mechanical Engineering

Purchasing and Logistics Engineering

### Master's Degree Programmes

Artificial Intelligence and Data-analytics

Business Network Management  
(multidisciplinary)

Cyber Security

Energy Business Management

Full Stack Software Development

Logistics

Technological Competence Management

Professional Project Management

## School of Professional Teacher Education


Professional Teacher Education

Professional Teacher Education

Study Counsellor Education

Vocational Special Needs Teacher  
Education

 Conducted in English

 Conducted in Finnish, may  
include courses in English

# QUALITY – SYSTEM ASPECT

Recognition by the Finnish Higher Education Evaluation Council (FINHEEC) / Finnish Education Evaluation Centre (FINEEC)

- Audit certificate of the quality system 2006-2012, 2013-2019 and 2019-2025.  
The audits were conducted by international audit teams.

Recognition by the European Commission

- Diploma Supplement Label 2013–2020
- Erasmus Charter for Higher Education 2014–2020
- Erasmus Golden Award for Excellence 2013, first place in quality and staff mobility in Europe



jamk



# QUALITY – DEGREE PROGRAMME ASPECT

## EPAS Accreditation :

- Degree Programme in International Business

## EUR-ACE Accreditation:

- Degree Programme in Information and Communications Technology
- Degree Programme in Logistics Engineering
- Degree Programme in Mechanical Engineering
- Degree Programme in Automation and Robotics (2022)

## IUHPE European Health Promotion (EuHP) Accredited:

- Master's Degree Programme in Health Promotion





# Creativity. Technology.

School of Technology

jamk

Jyväskylän ammattikorkeakoulu  
University of Applied Sciences



# Research, Development and Innovation

---

Our working life -oriented research, development and innovation work helps to improve the competence of companies and organisations.

It is carried out in cooperation with companies and organisations on regional, national and international levels

---

**43**

RDI Projects

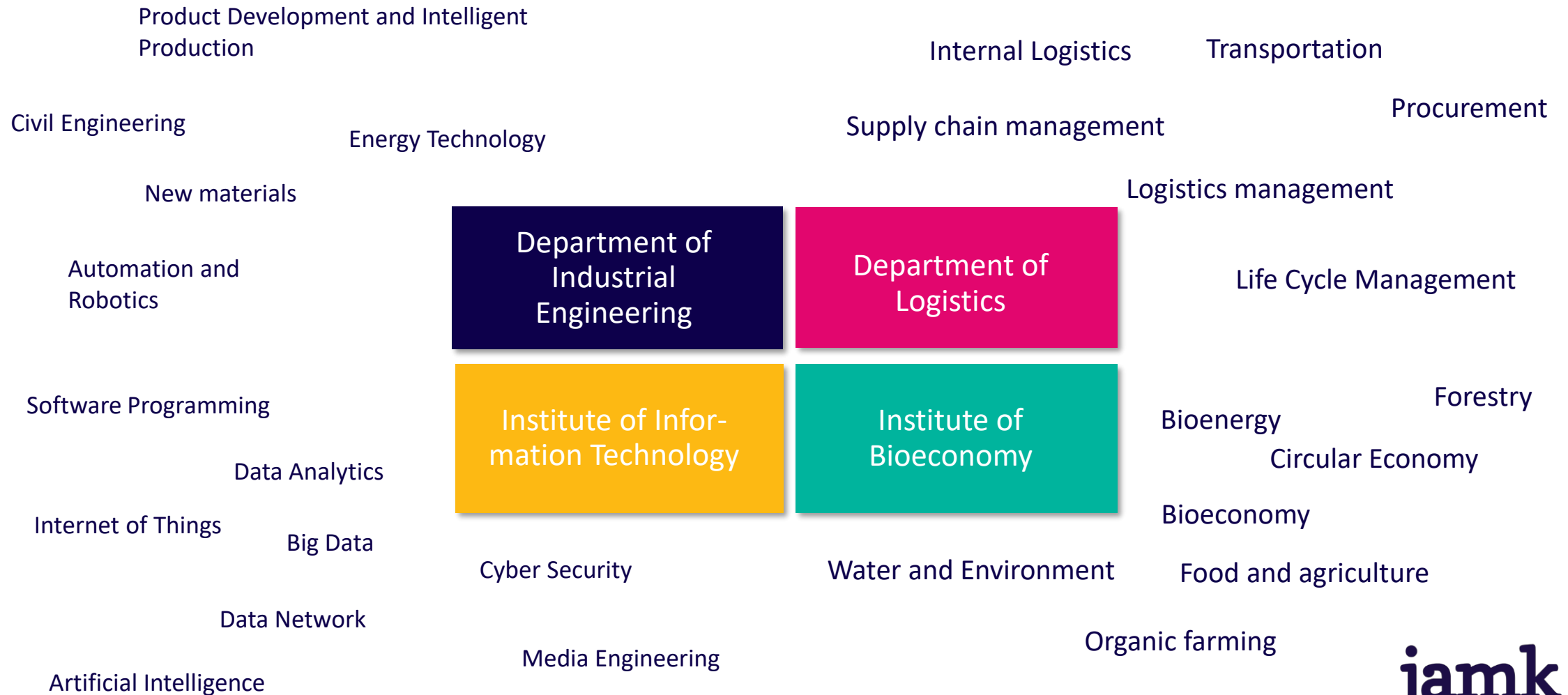
---

**5 M€**

Domestic and Export  
Turnover

**jamk**

# STRENGTH AREA IN SCHOOL OF TECHNOLOGY



# Applied Cyber Security

JAMK is a significant national actor in education, RDI activity and services related to cybersecurity. JAMK's central areas of expertise include cyber-preparedness, cyberinfrastructure and cybersecurity solutions.

**1,1 M€**

Volume of  
RDI Activities,  
External Funding

**RGCE**

Realistic Global Cyber  
Environment

- **Cyber-preparedness**
- **Cyberinfrastructure**
- **Cybersecurity solutions**

**jamk**

# Automation and Robotics

Automation, robotics and machine vision are rapidly developing areas. Robots operating safely in shared working areas with humans represents the newest development in the field. They can lighten the workload within, e. g. assembly lines, health care services and in homes.

Complementing its traditional expertise in automation and machine vision, JAMK also increases education and RDI activity within robotics. The aim is to improve the region's competitiveness in service activities and manufacturing with applications in robotics.

**0,5 M€**

Volume of  
RDI Activities,  
External Funding

**Master's**

Degree in Robotics

- Automation
- Robotics
- Machine Vision

**jamk**

# RDI activities in Automation and Robotics

## Robots on Road

The aim of the project is to establish a center of excellence and co-operation network in robotics called Robotics by JAMK in the Central Finland region, which companies can utilize for testing and piloting industrial robotics. The project also includes an investment project.

## Working with Robots

The project responds to the need of SMEs to implement business-enhancing robotics and automation solutions in a way that is effective for staff. The target group of the project is SMEs in Central Finland from the service, welfare and manufacturing industries.

## RoboCountryside

The aim of the project was to share the latest information related to robotics, to strengthen the skills and community of rural actors, and to support the implementation of technological solutions. The project influenced attitudes related to robotics and encouraged an experimental culture of robotics. Project has completed in 2020.



# Bioeconomy

JAMK is a developer of business and promoter of export activity within bioeconomy. It creates new material economy and circular economy saving natural resources. Several areas of expertise are connected to bioeconomy, e. g. forestry, agriculture, clean water and environment, industrial management, energy production, business economics, and tourism.

We are highly experienced in bioeconomy development and company-oriented research and development projects. We are involved in close cooperation internationally and regionally with research institutes, companies and other educational establishments.

**1,3 M€**

Volume of  
RDI Activities,  
External Funding

**150** years

The Bioeconomy  
Campus

- Food chain
- Forest industry and its byproducts
- Energy production

**jamk**



# Application of JAMK English-taught Bachelor's Degree program

- Eligibility
  - high school/senior secondary school education completed
  - You are able to apply even if your high school/senior secondary school degree certificate is not completed during the spring of applying.
- How to Apply
  - Apply online at [studyinfo.fi](https://studyinfo.fi) in January (check specific date at <https://studyinfo.fi/wp2/en/>)
  - You can submit only one application and choose 1-6 degree programmes
  - Check the needed attachments and deadlines on our website [www.jamk.fi/en/Education/How-to-apply/Bachelors-Degrees/](http://www.jamk.fi/en/Education/How-to-apply/Bachelors-Degrees/) [www.jamk.fi/en/Education/How-to-apply/Bachelors-Degrees/](http://www.jamk.fi/en/Education/How-to-apply/Bachelors-Degrees/)
- Entrance Examination
  - All eligible applicants will be invited to the entrance examination. Entrance examinations will be organized in Finland and in several countries outside Finland, or virtually. The examination comprises a written exam and a group discussion.
- Acceptance for Bachelor's Degrees
  - The results of the student selection will be announced by the beginning of June at the latest and you will need to confirm your study place by the beginning of July.
  - Studies will begin in the middle of August, by which time you will need to be in Jyväskylä, Finland. (2020 is an exception because of COVID-19 and its effects)
- Tuition fee
  - Bachelor's degree studies – 8 000 euro / academic year
  - Scholarship: [JAMK tuition fees – JAMK](#) All applicants selected for JAMK bachelor's / master's degrees receive a scholarship which covers 50% of the tuition fee. In the following academic years the scholarship covers 50% of the tuition fee if a student earns at least 60 credits per academic year

It is NOT necessary to provide a language proficiency certificate. The English language skills will be tested at the entrance examinations.

# Application of JAMK English-taught Master's Degree program

- Minimum eligibility
  - A suitable bachelor's degree (or other equivalent degree) and
  - At least two years of relevant work experience gained after the bachelor's degree
  - Check more detailed degree and work experience requirements concerning each master's degree programme on our website <https://www.jamk.fi/en/Education/degree-programmes/Masters-Degrees/>
- How to Apply
  - Apply online at [studyinfo.fi](https://studyinfo.fi) in January (check specific date at <https://studyinfo.fi/wp2/en/>)
  - Check the needed attachments and deadlines on our website <https://www.jamk.fi/en/Education/degree-programmes/Masters-Degrees/>
- Entrance examination and aptitude test
  - All eligible applicants will be invited to the entrance examination.
  - The entrance examination usually consists of two parts, either a pre-assignment and an interview or a written exam and an interview, depending on different programme.
  - Detailed information related to entrance examination can be found from our website <https://www.jamk.fi/en/Education/degree-programmes/Masters-Degrees/>
- Tuition fee
  - Master's degree studies – 9 000 euro / academic year
  - Scholarship: [JAMK tuition fees – JAMK](#) All applicants selected for JAMK bachelor's / master's degrees receive a scholarship which covers 50% of the tuition fee. In the following academic years the scholarship covers 50% of the tuition fee if a student earns at least 30 credits per academic year
  -

It is NOT necessary to provide a language proficiency certificate. The English language skills will be tested at the entrance examinations.

# Curricula of English-tought Bachelor's Degree Programs

Please find more information about our Programs by clicking the links:

- [Bachelor's Degree Programme in Information and Communications Technology](#)
- [Bachelor's Degree Programme in Purchasing and Logistics Engineering](#)
- [Bachelor's Degree Programme in Electrical and Automation Engineering](#)
- [Bachelor's Degree Programme in International Business](#)
- [Bachelor's Degree Programme in Business Information Technology](#)
- [Bachelor's Degree Programme in Nursing](#)
- [Bachelor's Degree Programme in Tourism Management](#)

# Curricula of English-tought Master's Degree Programs

Please find more information about our Programs by clicking the links:

- [Master's Degree Programme in Professional Project Management](#)
- [Master's Degree Programme in Artificial Intelligence and Data-analytics](#)
- [Master's Degree Programme in Information Technology, Cyber Security](#)
- [Master's Degree Programme in Information Technology, Full Stack Software Development](#)
- [Master's Degree Programme in International Business Management](#)
- [Master's Degree Programme in Sport Business Management](#)
- [Master's Degree Programme in Sport and Exercise Physiotherapy](#)

# Talent Boost Programme



Ministry of Economic Affairs  
and Employment of Finland

- Migration and the mobility of international talent are increasingly important issues for Finland
- Finnish companies need skilled employees, particularly employees with special skills not currently available in Finland.
- Talent Boost is a cross-administrative programme designed to boost the immigration of senior specialists, employees, students and researchers.
- JAMK commit to Talent Boost Programme by strengthening the integration of international students and researchers into Finnish society and the transition to the Finnish labor market as well as smoothing the entry process of international students



[www.jamk.fi](http://www.jamk.fi)



[@jamk.fi](https://www.facebook.com/jamk.fi)



[@JAMK University of Applied Sciences](https://www.linkedin.com/company/jamk-university-of-applied-sciences)



[@JAMK\\_fi](https://twitter.com/JAMK_fi)



[@jamk.fi](https://www.instagram.com/jamk.fi)



[youtube.com/jamkfi](https://www.youtube.com/jamkfi)

**jamk** | Jyväskylän ammattikorkeakoulu  
University of Applied Sciences

A young man and woman are standing in a forest, holding a large, glowing, ethereal cloud between them. The man is on the left, wearing a light-colored polo shirt, and the woman is on the right, wearing a blue long-sleeved shirt. They are both looking towards the camera with slight smiles. The background features a sunset sky with vibrant orange, pink, and purple hues, and a view of a lake and forest in the distance. The overall mood is hopeful and aspirational.

**Come and  
Create the Future**

**jamk** | Jyväskylän ammattikorkeakoulu  
University of Applied Sciences